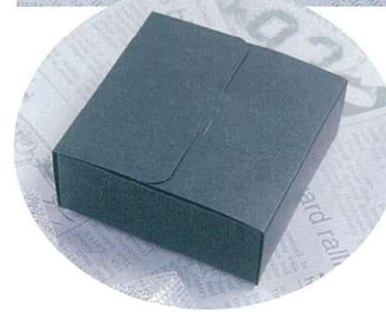


Let's make  
**Kit**



## 箱入りチョコレートキット

かわいい四角いチョコレート型のピンクッションを作るキット。リアル感を演出してくれるパッケージもセットされた楽しいキットです。刺しゅうはジャバクロス #65100 の 2 色に。簡単なステッチでできますので、ぜひ作ってみてください。インスタなど SNS でも映えること間違いなしです。



◀外箱はブラックの紙箱でシンプルなデザインです。

●箱サイズ：約 8×8×高さ 3.2cm チョコレート型ピンクッションサイズ = 約 3×3×高さ 3cm(1個) ●刺しゅう布素材：綿 100%(ジャバクロス #3900) ●刺しゅう布カラー：ガーネット・オフホワイト ●キット内容：ラッピング用外箱・チョコレートトレー・刺しゅう布・刺しゅう糸・針・わた・接着芯・解説書

商品番号 08108272 税込 ¥792 (本体価格 ¥720)

Let's make  
**Kit**

## ふた付きミニバッグキット

半製品もございます

ミニサイズの生成りのバッグに、かんたん刺しゅうでハートと小花、ちょうちょをステッチするキットです。バッグは裏布の色違いで、ピンク、ブルーの 2 色からお選びいただけます。刺しゅうの配色は共通です。糸はグラデーションがきれいなコスモのシーズズの糸も使って刺します。体験講習会やお子さん対象のワークショップなどにもおすすめです。



●本体サイズ：約 高 11×幅 15×マチ 2.5cm  
●刺しゅう部分サイズ：約 高 3×幅 16cm  
●本体素材：麻 ●刺しゅう布素材：綿 100%(ジャバクロス #3900) ●本体カラー：生成り 裏布 = ピンク・ブルー ●刺しゅう布カラー：オフホワイト ●キット内容：ふた付きミニバッグ・刺しゅう糸・針・刺しゅう方解説書

**キット**

商品番号 08108271  
税込 ¥1,540 (本体価格 ¥1,400)

**半製品**

商品番号 08105405  
税込 ¥1,320 (本体価格 ¥1,200)



Let's make  
**Kit**

## ニードルブックキット 《フラワーパターン》



後ろ面

ジャバクロス 3900 番のアイボリー地にダーニングかがりなど数種類のステッチでフラワーパターンを刺して作るキットです。中級以上の方におすすめです。中はフェルトで作りますが、アレンジ例として、ポケット部分にマグネットを入れるのがおすすめです。(※キットにマグネットは付属しませんので、お手持ちのものをご利用下さい) フェルトに刺しにくい、針先が丸いクロスステッチ用の針などをキャッチできて便利です。

中にマグネットを入れたアレンジ例



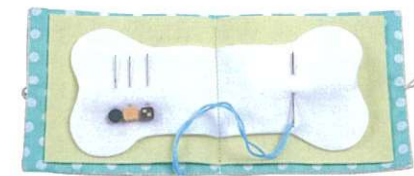
## Needle Book

商品番号 08108281 税込 ¥1,870 (本体価格 ¥1,700)

●仕上がりサイズ：約 9.3×9.3×厚 1.2cm(閉じた状態) ●キット内容：刺しゅう布(ジャバクロス #3900 アイボリー)・25 番刺しゅう糸(6色)・針・接着芯・フェルト 2 色・コード・ボタン用ビーズ・作り方解説書 ※マグネットは付属しません

Let's make  
**Kit**

## ニードルブックキット 《子犬のパターン》



後ろ面

こちらは刺しゅうビギナーさんやお子さんにもおすすめのニードルブック。クリーム色のジャバクロス 3800 番にバックステッチなどのやさしいステッチでかわいい子犬の連続模様を刺します。中面には骨の形にカットしたフェルトをセットする、楽しいニードルブックです。

●仕上がりサイズ：約 幅 9.5×高 8.8×厚 1.2cm(閉じた状態) ●キット内容：刺しゅう布(ジャバクロス #3800 クリーム)・25 番刺しゅう糸(3色)・刺しゅう用針・中面用プリント地・接着芯・フェルト 2 色・コード・ボタン用ビーズ・作り方解説書

商品番号 08108282 税込 ¥1,870 (本体価格 ¥1,700)

ユニークなアイデアや面白い小物作品を紹介するコーナーです

ひとばりギャラリー

災いが去る、病が去る、という願いをこめたお守り 刺しゅう入りのくくり猿

「くくり猿」は手足をくくられた猿の姿のお守り。欲望のままに行動する猿の身動きを封じることで、欲に走る人間を戒め、欲望をひとつがまんすれば、そのかわりに願いを叶えてくれる…とか。また、災いや病が去る(猿)という意味もあるので、世界中で新型コロナウイルスが流行る大変な日々の中、刺しゅうを入れたこんなお守りを大切な人にプレゼントするのも良いかもしれませんね…。

●制作者からのコメント●  
和布に刺しゅう糸で刺して作ったくくり猿です。災いが去る、病が去るという願いを込め、昔は子供たちの背守りに付けたそうです。  
制作：師範 福原 美千代 先生

◀くくり猿で有名な京都・東山の八坂庚申堂

◀四隅の布を合わせると、猿の手足をくくった形になります。頭は円形の赤い布に綿をつめたものを付けて。